



SONGWON Industrial Group、2019 年度も堅調な業績を達成

- 2019 年度の総売上：8143 億 4000 万 KRW
- 2019 年度の純利益：350 億 800 万 KRW
- 売上総利益率：20.4% を維持

ウルサン・韓国 - 2020 年 03 月 05 日 - SONGWON Industrial Group (www.songwon.com) は本日、2019 年度の決算を発表しました。SONGWON の 2019 年度連結売上は 8143 億 4000 万 KRW で、2018 年度連結売上 (7887 億 3800 万) に比べ 3.2% 増となりました。年間を通じて中核事業に注力し続けた結果、2019 年度の業績は、SONGWON の創業以来、最高の売上高を達成しました。

単位は百万韓国ウォン	第 4 四半期			12 月までの累計		
	2019	2018	Δ%	2019	2018	Δ%
売上高	197,068	196,022	0.5%	814,340	788,738	3.2%
総利益	33,900	37,040	-8.5%	166,473	156,156	6.6%
総利益率	17.2%	18.9%		20.4%	19.8%	
営業利益	8,217	10,168	-19.2%	59,292	54,277	9.2%
EBITDA	16,711	16,821	-0.7%	95,293	86,938	9.6%
EBITDA マージン	8.5%	8.6%		11.7%	11.0%	
EBIT	7,739	8,215	-5.8%	58,756	53,148	10.6%
EBIT マージン	3.9%	4.2%		7.2%	6.7%	
当期利益	6,103	4,974	22.7%	35,008	37,805	-7.4%

2019 年度は、今も続く地政学的な課題とマクロ経済の不確かさという逆風を受け、**SONGWON** では、業界全体の弱く変動しやすい需要と、特定市場における激しい競争に気を配りました。年間を通じてこうした難しい状況にさらされたものの、インダストリアルケミカルズ部門では、**2019** 年第 4 四半期ですら各地域（特に **MEA**）で安定した製品需要を記録しました。一般的に、第 4 四半期は、顧客が年末の在庫調整を行うため、需要が伸び悩む時期と言われています。**2019** 年度全体で、**SONGWON** のインダストリアルケミカルズ部門は増益を達成し、収益成長率は **4.7%** を記録しました。

世界規模の需要後退は、とりわけ自動車や電子機器などの産業で顕著に見られ、年末の在庫調整とも相まって、**SONGWON Industrial Group** のパフォーマンスケミカルズ部門の **2019** 年度全体業績に暗い影を落としました。さらに、**2018** 年に韓国の建設産業が落ち込んだ結果、同産業は今年も引き続き低迷し、需要の減退と競争の激化という状況が生まれました。これも、今年度のパフォーマンスケミカルズ部門の業績に決定的な打撃を与える要因となりました。しかしながら、**SONGWON** は、国外での堅実な販売機会を十分に利用する方向へ舵を切ることで、**PVC** スタビライザー事業の損失を埋めることに成功しました。

年間を通じて、**SONGWON** では、高品質で持続可能なソリューションポートフォリオのさらなる拡大に注力することで、その競争市場での地位を盤石にしました。また、主要市場（とりわけ、今後の成長が約束される **ASEAN**）への浸透と拡大を図るため、グローバル物流ネットワークの成長と強化も継続しました。**SONGWON** の生産施設は、**2019** 年を通じて、顧客需要と経済要件を満たすために必要なレベルで滞りなく稼働しました。**2019** 年度の原材料は、一部の例外を除き、安定したレベルを維持しました。**SONGWON** では、今年もオートメーションのさらなる導入とプラントの最適化に投資をしました。その結果は、すでに **2019** 年の時点で良好ですが、今後数年もよい方向に進みそうです。

将来に目を向けると、**2020** 年度も難しい環境、政治の不確かさ、市場の不安定さは続くことが予想され、需要の予測を難しくしています。こうした見通しにもかかわらず、**GDP** は **2020** 年にさらなる成長を見せると予想され、その状況が継続すれば、インダストリアルケミカルズ部門への需要は、特に新興国での成長が追い風となり、**GDP** を上回る見込みです。物流ネットワークの拡大と業界の大手パートナー企業とのコラボレーションの継続に支えられ、**2019** 年に発売した新製品が継続した成長を支え始めるものと予想しています。

今後、SONGWON は、現在進行中の戦略を継続し、最新テクノロジーへの投資を惜しまずに最高水準の経営効率を確保することを目標とします。また、地位向上を図るため、世界規模で事業と経費の適切な管理に力を注ぎます。SONGWON では、持続可能性の取り組みと、サーキュラーエコノミーを支えるイノベーションの向上にも力を入れています。グローバル課題は今もなお進行中ですが、SONGWON では強固な競争上の地位を築き上げていると自負しています。それを誇りに、事業を軌道に乗せ、自社戦略を推進しつつ、顧客に価値を提供し、さらにはすべてのステークホルダーに長期的な価値を生み出すことを可能にします。

2019 年度のレポートは、以下のリンクよりダウンロードいただけます。

www.songwon.com/investors/reports-publications

www.songwon.com/ko/investors/reports-publications

SONGWON Industrial社について

1965年に設立されたソンウォンは、韓国・蔚山（ウルサン）に本社を構える、添加剤および特殊化学製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーです。世界第二位のポリマー安定剤メーカーであるソンウォン・インダストリアル・グループは世界各国にグループ会社を展開し、世界的な事業基盤と容易にアクセス可能な各地域における事業組織の双方を保有するメリットをお客様に提供します。ソンウォンの専門チームは顧客との密接な連携によって、個々の要件を満たすテラーメイドのソリューションを開発しています。

詳細については、ウェブサイトをご参照ください。 www.songwon.com。

本プレスリリースは以下のサイトよりダウンロードできます

www.PressReleaseFinder.com。

お問い合わせ:

SONGWON Industrial Group

Giulia Boratto

Leader Global Marketing & Communications

Walzmühlestrasse 48

CH-8500 Frauenfeld

Switzerland

電話: +41 52 635 0000

メール: marketing@songwon.com

メディア関係および掲載記事に関するお問い合わせ:

Masayuki Fukushima | 福島昌之

PR Director | PR ディレクター

Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR

103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-3-15
三溪洞ビル 5F

電話: +81-(0)3-3273-2731

メール: fukushima@tokyopr.co.jp

www.tokyopr.co.jp

SWPR215JP0320
2020年03月05日

It's all about **the chemistry™**

